

--	--	--	--

交付
第3165号
26.7.25
留第二課

六 昭和二六年
月 年

調査整理月報

西業方二三三號
(添書省略)

昭和二六年七月二〇日
西部復員連絡局



0397

月報目次

- (一) 管内世話課別復員狀況一覽表 附表一(其一乃至其三)
- (二) 管内復員狀況一覽表 附表二(A、B表)
- (三) 當連絡局主要業務處理狀況一覽表 附表三(A、B表)
- (四) 當目實施した調査関係の主要行事に基く將來の参考意見

提出(送付)先

- 復員業務部 一 留守業務部 一 留部各課計四
- 留東出 三 各連絡局支部、北世、舞復
- 管内各世 各一

0398

昭和二十六年
六月

調査整理月報

昭和二六、七、二〇
西部復員連絡局

(一)管内世話課別復員状況一覽表は附表オ一(其一乃至其三)の通りである

(二)管内復員状況一覽表は附表オ二(A B表)の通りである

(三)當連絡局に於ける主要業務處理状況一覽表は附表オ三(A B表)の通りである

(四)当月実施した調査関係の主要行事に基く將來の參考意見は下記の通りである

一 全般について

ノ管内各世話課は年度計^諸画及其都度指示要求せらるゝ諸作業を継続して、担任(指定)部隊等調査に対する諸準備を進め且予め指示せる連絡局計画の業務研究指導(尤も六一期作業推進の一環ではあるが)に対する諸準備を整へて居るが本月の業務

0399

の实情で概ね順調に進捗して居るものと信ずる。唯帰還者調査に就ては前月記載の如く果して所期の実績を収め得るやに就ては尙疑問の点が少ないので憂慮して居る。次点である。

又連絡局内に於ては担任(指定)部隊等調査に関する諸準備を実施する外世話課に比して個人資料に関する直接作業の負担が少いので此の業務量の一部世話課の調査業務の直接援助指導職員へ業務研修及本月末より来月にかけて実施を予定して居る。世話課業務研究指導を最も効果あるしむる爲に教次に亘り関係職員へ深刻なる事前研究を実施して居る次点である。当局担任乙室砲方三連隊の帰還者名票は六月中旬本籍地世話課へ発送を完了した。月間に於ける諸行事は計画に基き概ね支障なく実施し得た。

二 局長会同及是に伴う管内世話課長会同等について
六月十四、十五日復員局及留守業務部に於て連絡局全支部長等会同を実施せられたるで局長之に出席したが今回其内容に於て留守業務部関係の有益なる指導が豊富に盛られ示唆せられる点が少くなく調査業務推進上有意義であったと感ずる次点である。
之が普及に就ては花の如く実施し一般に徹底せしめた。
六月二十日當連絡局に於て管内各世話課長会同を実施し合同事項

を普及徹底せしむると共に諸般に亘る將來の業務遂行に關し研究する所があった

又六月二十三日局内主任者以上全員に對して主として調査業務に關する

会同事項を綿密に普及徹底した

三、管内に於て実施せられた調査関係会同等に於て

一、六月七八日宮崎世話課に於て六二課関係留部担任独歩六五八六八

隊及六一九師団師令部（滿札警備隊）の合同調査を実施せられたる

に當り當局より関係調査班長を派遣して之に協力せしめた

留部より六二課長以下有力職員出席せられ該部隊の特異性に

鑑み之に應ずる適切なる調査指導を実施せられ益する所が少くな

かつた

又六月二十九、三十日大分縣由布院に於て留部六二資料總班關係

教化地区合同調査を実施せられたるに當り當局より関係調査班長を派

遣して之に協力せしめた

三、六月二十七日當管内熊本世話課に於て広島支部管内世話課長

会同を実施せられたが行事等の関係で当連絡局より直接参加協力
出来なかった為熊本世話課に直接協力を一任して御願した次第で

ある

4 管内世話課総務係長会同について

六月六日管内世話課総務係長(課長補佐)会同を当局に於て実施
し一般庶務に関する研究打合を実施した外特に調査関係事項に就
ても所要の説明を加へ調査業務に対する理解と總務的立場より之が
推進方に就て要望した

5 外務省邦人調査関係会同について

六月一日大分縣別府市に於て外務省より十次「ブロック」会議を實
施せられたるが当局より関係調査班長を出席せしめた

六月二十一日福岡縣二日市町に於て外務省より一次主任者会議を實
施せられたるが当局より業務課長及関係調査班長外一名を出席
せしめた

0402

四管内世話課業務指導援助等について

1. 合同調査時等を利用する留部よりの指導について

不宮崎に於ける満札警備隊合同調査に引続き六月五日留部や二

課長以下宮崎世話課の関係業務指導を実施せられたるが当局

よりも合同派遣の関係調査班長を立会せしめた

2. 大分に於ける二資教化合同調査前六月二十八日二資小收事務官

大分世話課の関係業務指導を実施せられたるが当局より関係調査

班長を立会せしめた

此の種機会を利用する業務指導は当管内の如く中央より遠隔して

居る地方に於ては切望する所であり加之当管内に於ても時恰も管

内業務指導の最中であり且その指導の方向も一致していたるが極め

て有意義であつて関係官の懇切なる御指導に感謝して居る次第で

ある

将来に於ても凡有機会を利用し此の種指導を継続せられ遠隔のため

勤ますれば軌を逸せんとす。当管内の業務の指導推進を希望する次第である。

又管内世話課業務視察研究について

不準備研究

六月下旬より七月に亘り管内全世話課の業務視察研究を計画し既に提出した西業オ一七三号計画に基き局内に於て本行事を最も効果あるため且之が研究に依り當局職員へ能力を向上せしむるため関係者を集めて教次に亘り綿密深刻なる事前研究を実施し萬全を期して居る次第である。

随行者(補助官)の思想を統一し且偏重並研究濫れを防止視察研究の目的を十二分に達成する爲左表の如く着眼事項一覽表を研究作製して予配布し夫々準備せしめた。

0404

別紙第六

當月實施した調査究明関係の主要行事に基く將來の参考意見
一部内業務について

一 規定に據り調査担任の三部隊一地点の調査計畫を立案し之
も全國官公署に通報した然し乍ら調査計畫の基礎となる
究明用カードの運着と歸還者に関する確乎なる資料のない
上に地点に関しては基礎條件が不備な状態で立案せざるを得
なかつたので調査の實行に方つては更に研究を積み具體的の計
畫を作製することに致したい

二 担任部隊の歸還者名票全部の調製を終り中旬迄を本籍地
世話課に對し發送した

三世話課業務の視察について

一 左の如く二世話課の業務を視察した

六月四五日

静岡縣世話課

六月十二日

愛知縣世話課

又西縣世話課共當支部管内では業務が最も複雑な世話課であるが課長以下の努力によって概ね順調に進捗してゐる誠な感謝に堪へない然し乍ら細部について尚ほ補備修正を要するものがあるので業務最も繁忙の折柄ではあるが今後の努力を特に切望したい

○五年の調査成果を整理審査反省の好機會であるので来一復員者調査名票の整備既得資料の活用審査に就いて更に努力する

○調査現況の打開調査局面の判定の爲め上級者に於て適時與檢指導の要が増大してゐる

○基礎資料の整備については所屬不明無資料について特に努力すると共に根據不十分で且数の少い資料によって有資料としてゐるものについても基礎資料の整備について更に努力の要がある

三連絡局長支部長會同

六月十四、五両日に亘る會同に於て調査業務上支部として世話課指導上重要な資料を指示せられ得る處多々であった特に十五日に於ける留子業務部主宰の會同時示された事項中職員の研究、收容所、病院、逆送、地点、面調査への重兵移向等今後支部及世話課共研究の餘地大なるものが有つた

四、邦人調査主任者の會議参加

六月三十日石川県に於て外務省主宰の邦人調査主任者會議があつたので業務課長も参加せしめた

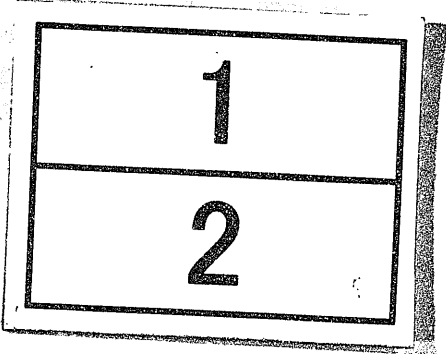
従來のブロック會議に比し直接の業務担任者の會議であるので研究事項も具体的であり担任者相互の体験、成果の交換發表も出来て有意義であつた然し乍ら主宰者側からの参加者が會議の都度変更せられるので席上の研究に徹底と欠く憾が多いのは遺憾であつた。

五、業務課内第二期業務の研究

第二期に於ける支部の業務は漸く積極的な活動の時期に入るので
六月二十七日業務課の第二期主要業務の處理要領特に担任部隊
の調査支部調整部隊の調査其他課内業務の細部に關し研究
し思想統一を図つたが之れより多忙の間は於ても重要業務の円
滑齊整なる處理と期した。

0408

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 版 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

ソ連地域各軍別未復員者 状況一覽表

昭和26年6月末

方面別	生存見之				死亡見之				死亡推定				状況不明				備考	状況不明	現数													
	入ソ	④		計	入ソ	④		計	入ソ	④		計	入ソ	④		計			備考	入ソ	④		計									
		④	④			④	④			④	④			④	④						④	④		④								
總数	384	(176)	547	931	136	107	119	402	4	4			808	(9)	1001	818	2625	176	183	803	1156	618	4399	1458	(185)	1878	1742	618	5736			
第一方面軍	直轄	35	(6)	41	79	18	9	4	31					79	(1)	88	20	187	20	7	108	25	30	296	152	(7)	148	72	310	406		
	第三軍	33	(9)	55	88	17	22	25	64					147	(1)	123	86	356	31	19	56	106	64	526	228	(10)	219	167	64	678		
	第五軍	50	(5)	58	108	19	24	37	80					171		236	393	800	27	20	231	278	52	1170	267	(5)	338	665	92	1362		
	所屬不明																															
	計	118	(20)	159	277	55	55	67	177					397	(2)	447	499	1363	78	46	335	459	191	1993	648	(22)	707	905	191	2451		
第二方面軍	直轄	9	(4)	17	26	3	7	1	11					21		39	1	61	9	6	2	17	18	96	42	(4)	69	4	18	133		
	第三十軍	9	(4)	15	24	4			4					14		21		33	4	6	1	11	10	54	29	(4)	42	1	10	82		
	第四十軍	14	(4)	11	25	8	5	5	18					24		50	58	132	11	10	68	89	16	237	57	(4)	76	131	16	280		
	第四軍	28	(8)	81	109	23	30	17	70					128		169	126	433	33	66	279	378	40	851	212	(8)	346	432	40	1030		
	計	68	(25)	109	217	50	52	31	133					199		303	230	727	59	89	381	529	86	1302	371	(25)	593	642	86	1692		
第三方面軍	閩東軍直轄	138	(103)	96	234	17	14	13	44					105	(5)	107	59	271	14	20	60	94	49	414	274	(108)	237	132	49	652		
	朝鮮軍	9	(5)	12	21	1	1		2					3		20	2	25		2		2	2	29	13	(5)	35	2	2	52		
	直轄			2	2	1	5	1	7					9		11	3	23	2	3		5	2	30	12		21	4	2	39		
	第三回軍	20	(13)	8	28	4	3	2	9					14		12	3	29	3	4	3	10	11	50	41	(13)	27	8	11	87		
	第五回軍			1	1											1		1						4	5		2		4	6		
	79D.1016						3	2	5					13		1	1	5			2	2	2	9	3		4	5	2	14		
	第五回軍	10	(5)	2	12	1		1	2					10	(2)	2	1	13	4	5	1	10	3	26	25	(7)	9	3	3	40		
計	177	(126)	122	299	24	26	19	69					199	(7)	154	69	367	23	34	66	123	74	464	368	(133)	336	154	4	2			

別紙第七

方面別	生存見込				死亡見込				死亡推定				生存資料				死亡資料				資料不明	現数					紙第七			
	入	+		計	入	+		計	入	+		計	入	+		計	入	+		計		入	+		計	計				
		ソ	④			⑤	ソ			④	戦場			ソ	④			戦場	ソ				④	戦場				ソ	④	戦場
總数	380	(176)	507	931	136	107	119	402					808	(9)	1001	818	2625	176	183	803	1156	618	4329	1458	(185)	1878	1742	618	5736	
第一方軍	直轄	35	(6)	40	29	18	9	4	31				79	(11)	88	20	187	20	7	48	25	30	296	152	(7)	148	72	34	406	
	第三軍	33	(9)	55	88	17	22	25	64				147	(11)	123	86	356	31	19	56	106	60	526	228	(10)	219	167	64	678	
	第五軍	50	(5)	58	108	19	24	37	80				171		236	393	800	29	20	231	278	52	1170	267	(15)	338	665	92	1362	
	所属不明				2	2	1		2													1	1	1			2	1	1	5
	計	118	(20)	159	277	55	55	67	177				397	(2)	447	499	1343	78	46	335	459	191	1993	648	(22)	707	905	191	2451	
第二方軍	直轄	9	(4)	17	26	3	7	1	11				24		39	1	61	9	6	2	17	18	96	42	(4)	69	4	18	133	
	第三十軍	9	(4)	15	24	4			4				10		21		33	4	6	1	11	10	54	29	(4)	42	1	10	82	
	第四十四軍	14	(4)	11	25	8	5	5	18				24		50	58	132	11	10	68	89	16	237	57	(4)	76	131	16	280	
	第四軍	28	(8)	81	109	23	30	17	70				128		169	136	433	33	66	279	378	40	851	242	(8)	346	432	40	1030	
	計	68	(25)	109	217	50	52	31	133				194		303	230	727	59	89	381	529	86	1302	371	(25)	593	642	86	1692	
第三方軍	閩東軍直轄	138	(103)	96	234	17	14	13	44				105	(5)	107	59	271	14	20	60	94	49	414	274	(108)	237	132	49	692	
	朝鮮軍	9	(5)	12	21	1	1		2			3		20	2	25			2		2	2	29	13	(5)	35	2	2	52	
	一七方直轄			2	2	1	5	1	7				9		11	3	23	2	3		5	2	30	12		21	4	2	39	
	第三回軍	20	(13)	8	28	4	3	2	9				14		12	3	29	3	4	3	10	11	50	41	(13)	27	8	11	87	
	第五回軍			1	1										1		1					4	5				2		4	6
	79D.101C						3	2	5				13		1	1	5			2	2	2	9	3			2	5	2	14
	第五方軍	70	(5)	2	12	1		1	2				10	(2)	2	1	13	4	5	7	10	3	26	25	(7)	9	3	3	40	
計	177	(126)	122	299	24	26	19	69				144	(7)	154	69	367	23	34	66	123	74	564	368	(133)	336	154	74	932		
第四方軍	航空	18	(5)	96	114	4	6	2	12				57		78	12	147	9	11	20	40	211	398	88	(5)	191	34	211	524	
	船舶	1		2	3		1		1			4		3		7			1	1	8	16	5			6	1	8	20	
	所属不明	1		13	14	1	5		6			5		9		14	1	1		2	46	62	8			28		46	82	
	①人員	1		6	7	2	2		4			17		7	6	20			2	2	2	24	10			17	6	2	35	
計	21	(5)	117	138	7	14	2	23				73		97	18	188	10	14	21	45	267	500	111	(5)	242	41	267	661		